

陣馬・相模湖方面の自然公園情報

日付：令和8年6月2日（火）

コース：相模湖大橋－嵐山－さがみ湖 MORIMORI 前バス停

天気：晴れ

気温：24℃（12時頃、嵐山）

●嵐山の登山道は令和元年の台風19号の被害を受け迂回路が設置されたところです。再開された令和3年に真新しくなった丸太階段は、すっかり周囲に馴染んでいました。旧登山道進入防止のロープも目立たなくなってきました。誤って進まないよう注意が必要です。



周囲に同化した迂回路



現登山道（赤）と旧登山道（黄）の分岐



誤って進むと旧登山道の崩落現場に行き当たる

●かつて灰皿として利用されていた土管の残骸がありました。火災防止の意図があったと思われます。現在ではその他のごみを含め持ち帰りが原則。しかし新しい吸い殻が落ちていました。



吸い殻の捨て場所として利用されていた土管



嵐山山頂にあった吸い殻

●見つけたもの



鳥の卵殻。孵化後のものか。



沢の途中の水溜まりにいたオタマジャクシの群れ

特徴的な写真を撮っても後で同定しようとするとう迷います。撮影時はオオジシバリ、ヘビイチゴかと思いましたが、ことによるとジシバリ、ヤブヘビイチゴだったかもしれません。フィールドノートを携帯し状況記録しておくことが後で調べるときに役立ちます。



ジシバリの仲間



ヤブヘビイチゴはヘビイチゴよりも実に光沢がある